

2019年2月10日

2019年度第1回 JAKLE 定例役員会議事要録

- ・日時 2019年2月2日(土)午後3時～6時(役員会終了後、懇親会開催)
- ・場所 駐日韓国大使館 韓国文化院 4階 「ヌリ」セミナー室

● 開催の挨拶<会長>

役員18人の内10名出席、8名委任状を提出し、役員会を正式に開催する。

出席者：呉英元、姜奉植、文慶喆、林文澤、金永鍾、文嬉眞、金世徳、酒勾康裕、印省熙、徐寅錫、柳朱燕

委任状：金惠鎮、金珉秀、細田誠司、崔壯源、水野俊平、呉文慶、李暎洙、金昌九

● 「아름다운 한국어학교」による出版企画案の説明(권혁민代表参加)

* 報告事項

1. 第5期役員の業務内容・分担の確認 <会長>

資料(日本韓国語教育学会役員会資料②)の「10周年記念式、学術大会」役割分担：組織委員長から「印省熙」を削除し、委員長大会会長、副大会長に「文嬉眞」を記載する。

10周年大会は「文嬉眞、印省熙、徐寅錫、金珉秀」を中心に運営すること。

2. 第9回学術大会終了報告 <第9回大会運営委員長金永鍾>資料により報告

マイナス44,260円の処理について林文澤監査による指摘：学会の収支報告書には記載しないが、別途管理が必要

3. 第9回総会報告 <総務・財務理事酒勾康裕>資料により報告

4. 学会誌「韓国語教育研究」第8号の刊行及び送付等 <編集委員長金世徳>資料により報告

学会誌「韓国語教育研究」第8号の収支報告等 <編集委員長金世徳>資料により報告
第8号より印刷費が10万円から15万円に上がった(ページ数の増加のため)。日韓文化交流基金などに印刷物に関連する支援金(7万円、学術定期刊行物助成)を申請する見込みである。

5. 2018年度収支決算報告 <監査林文澤>財務資料「JAKLE2018年度収支報告書」内容の監査報告がなされた。

6. 年会費入金状況 <総務・財務理事酒勾康裕>資料に基づき、登録会員数132名、賛助団体2団体との現況報告と、2018年度の会費納付者数が個人(一般)会員40名、学生会員3名、賛助団体2団体であるとの報告があった。また2016年度以降、3年以上の会費未納者数が41名

であるとの報告があった。

7. 各役員からの報告等 <各役員>

特になし

8. その他

特になし

*協議・審議事項

1. 2019年度学会暦（案）について <会長>

- ・学会創立第十周年記念式及び国際学術大会の日程と内容について
- ・第2回定例役員会の開催日につき、6月から7月の間に三案程度を作成し、調整することになった。

2. 2019年度予算（案）について <会長>*年間予算（案）未審議事項あり

- ・第10回学術大会開催等に関わる予算申請 <文嬉眞副会長>

2月12日（火）まで企画予算(案)を韓国文化院に提出して2月末まで文化院で支援できる部分と本学会で担当する部分を決めて進めていく。

学会誌第9号刊行等に関わる予算申請、第9号への投稿案内及び刊行等について <金世徳副会長>

- ・学会誌第9号の投稿期限について

資料に基づき、6月末日にすることが金世徳副会長・編集委員長より提議され、承認された。

3. 第10回学術大会開催について <文嬉眞副会長・大会運営委員長>

一日程：11月8日（金）10周年記念式

11月9日（土）学術大会

一駐日韓国文化院민병욱事務官と打ち合わせ

- ・駐日韓国文化院と本学会の共同主催であるため、受益事業は行えない。

参加費などは全て無料及び

出版社の展示会は可能であるが、販売は不可

- ・11月8日（金）記念式のスケジュール（案）

（場所：2階ハンマダンホール、時間13:00～17:00）

- ①記念式（功労賞10名ほど受賞）
- ②姜奉植名誉会長による「学会が歩んできた10年」
- ③団体記念写真撮影（場所：4階ハヌル庭園）
- ④国際シンポジウム

・ 11月9日（土）学術大会のスケジュール（案）

場所：4F セミナー室（研究発表）

2F・5ホール（基調講演・総会）

時間：10:00～17:00（大会後懇親会）

（基調講演と総会用）時間 10:00～17:00、大会後懇親会）

・ 韓国文化院で支援できる項目

－記念式後レセプション費（場所：2階フロア、ケータリング 4,500円、100人参加予想）

－印刷物：学術大会予稿集、ポスター、垂れ幕、広報チラシなど

－広報：韓国文化院のホームページやSNSで広報可能（8月中旬まで広報物準備）

－ゲスト招待費用：航空券（実費：円で支給）、2泊のホテル代（1泊 12,000円、文化院指定ホテル利用）、講師料（3万円/1人）

－当日アルバイトスタッフ：11月8日（土）のみ5人支援可能（2階ホールの音響担当含む）

11月9日（日）は本学会でアルバイト涉外

4. 韓国学中央研究院の支援金応募書類作成について＜徐外部資金理事＞駐日韓国文化院との共同主催のため、次回申請する。

5. 年会費未納者の扱いについて（学会誌送付、会員停止等）＜酒勾康裕総務理事＞資料にある学会誌8号の送付対象を2016年度から2018年度までの間に1年以上の年会費を納入した会員に送付することが確認された。（なお、懇親会の場合において、第8号の送付につき、現在金永鍾副会長の元に第8号が保管されているため、編集委員長に代わり金永鍾副会長が行うとの提案があった。）

6. その他

特になし